

機那サフラン酒本舗保存を願う市民の会・ウェブページの構成

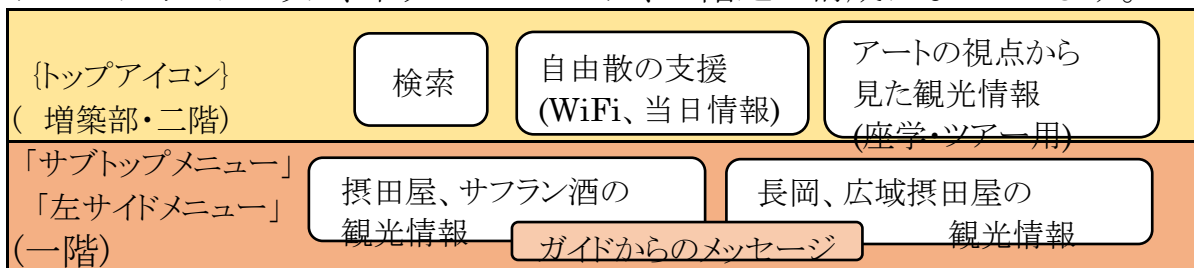
1. ウェブページは二階建て構成 ～ 一階は「左サイドメニュー」が入口で、通常のホームページの内容であり、ゲストの旅行事前調査の支援を想定しています。 それに対し、二階の入口は最初のページの上部の「トップアイコン」であり、自由散策向けのWiFi機能、本サイトの検索機能の強化を主体にした増築部分であり、旅行直前、乃至当日の情報収集支援を想定しています。
2. 増築部分、二階の「トップアイコン」の構成
 - (1)「検索機能、サイトマップの利用法」
 - (2)「摂田屋ニュース」、「長岡近隣のイベント」準備中
 - (3)トップメニュー「自由散策 と WiFi 」を選択すると
 摂田屋全体散策、及び摂田屋南部散策のWiFi(太田川土手含む)
 アートフル・サフラン、アートフル・摂田屋 (座学付きツアー向け)
 サフラン酒WiFi
 長岡町なか散策資料
3. 主屋部分、一階の「左サイドメニュー」の構成

ごあいさつ	初めての散策ルート立案の参考
保存を願う市民の会情報	ガイドからのメッセージ (詳細説明)
サフラン物語	周辺情報、摂田屋アクセスマップ
摂田屋物語	最近のニュース
写真集 (ギャラリー)	サイトマップ
4. 「左サイドメニュー」の「ガイドからのメッセージ」の詳細
 - 長岡の観光情報
 - 周辺の観光情報 (弥彦、小国など)
 - 長岡 文学・アート、自然・食、ほかジャンル別
 - 摂田屋、サフラン酒
 - 広域摂田屋 (村松、山古志、魚沼)
5. 「トップアイコン」WiFiコンテンツの内部のレベル構成
 - (1)トップページから「自由散策」
 - (2)トップアイコンで「自由散策」を選択して、WiFiトップページ
 - (3)ルート指示法の検討
 - (4)サフラン酒WiFi の操作法について

- 参考
- 参考1. 摂田屋散策WiFi資料
 - 参考2. アートフル・シリーズ
 - 参考3. 英語版WiFi について
 - 参考4. 掲載する観光情報の範囲、目標

1. ウェブページは二階建て構成

はじめに示したように、本ウェブページは、二階建て構成になっています。



ホームページの最初のページ、「トップページ」の構成を下図に示します。

「トップページ」からは、全てのコンテンツの入口が見えます。トップページから見える画面（下図）を元に、本ウェブページの構成を説明します。トップアイコンに、「本ウェブページの検索関連」、「摂田屋・長岡の最近ニュース」、「自由散策用のWiFiコンテンツ」へのアクセスを設置しました。左サイドメニューには、「サフラン物語」、「摂田屋物語」、「ギャラリー」の他、「ガイドからのメッセージ」等、本文の各パーツへのリンク、及び言語切替えがあります。トップアイコンの下サブトップメニューに、「サフラン物語」、「摂田屋物語」、「ギャラリー」(写真集)へのリンクを追加しています。

2. に、トップアイコンの構成の詳細を示します。

また 3. に、左サイドメニューの構成の詳細を示します。

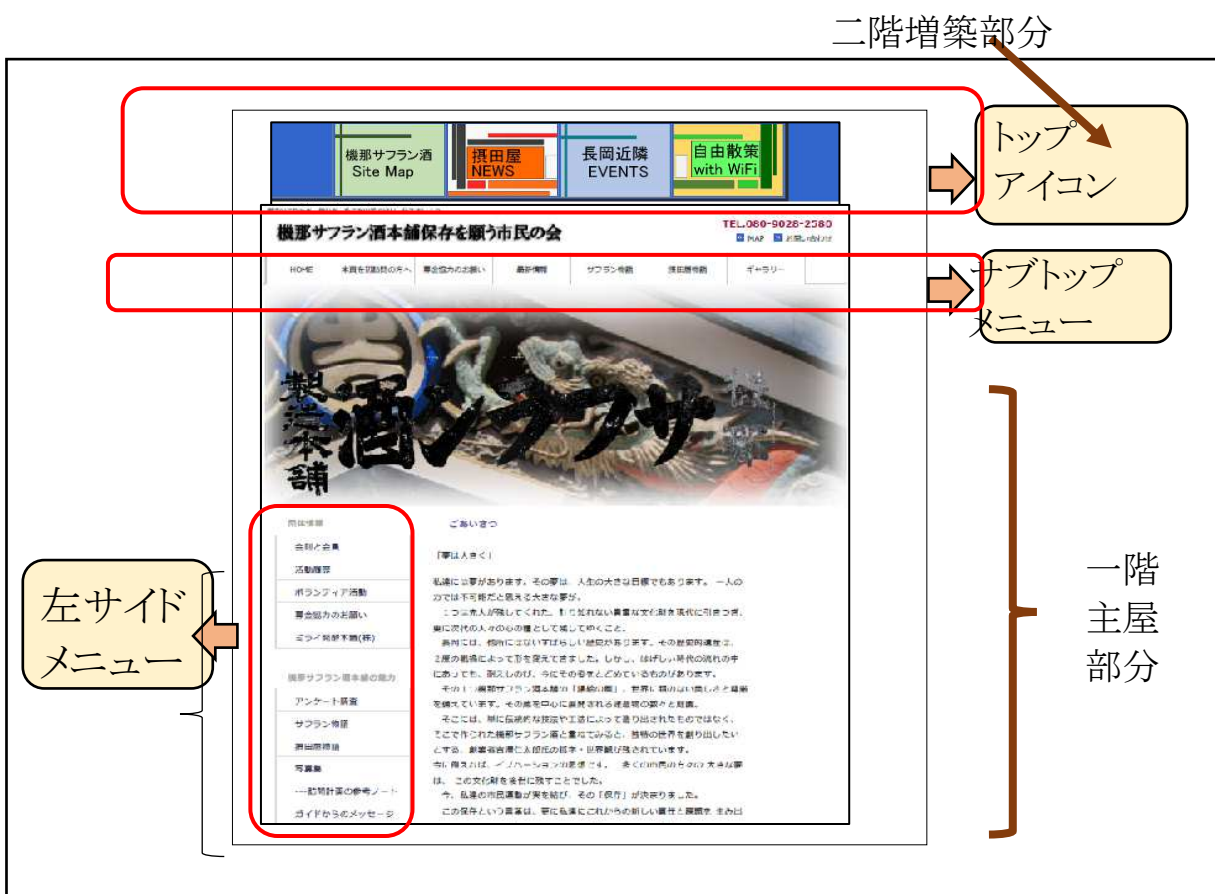
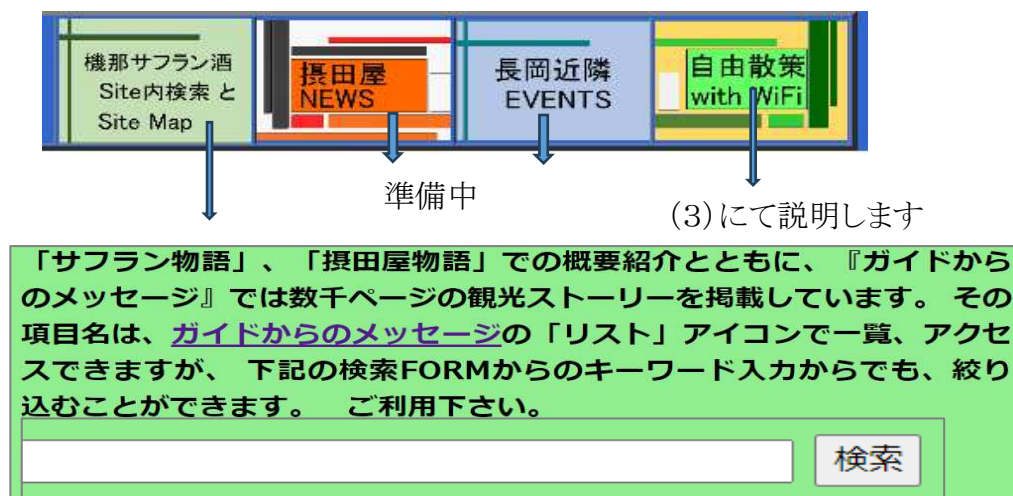


図 「トップページ」

2. 増築部分、二階の「トップアイコン」の構成

(1) トップアイコン 「検索機能、サイトマップの利用法」



この「ガイドからのメッセージ」は、コース別、歴史・アート・文学などジャンル別の長岡観光、摂田屋・サフラン酒観光、村松蓬平など広域摂田屋で分類しています。また「検索」する(複数の) 語句は、本サイト内の全文書から検索しますので、検索漏れを少なくする可能性があり、有効と思います。

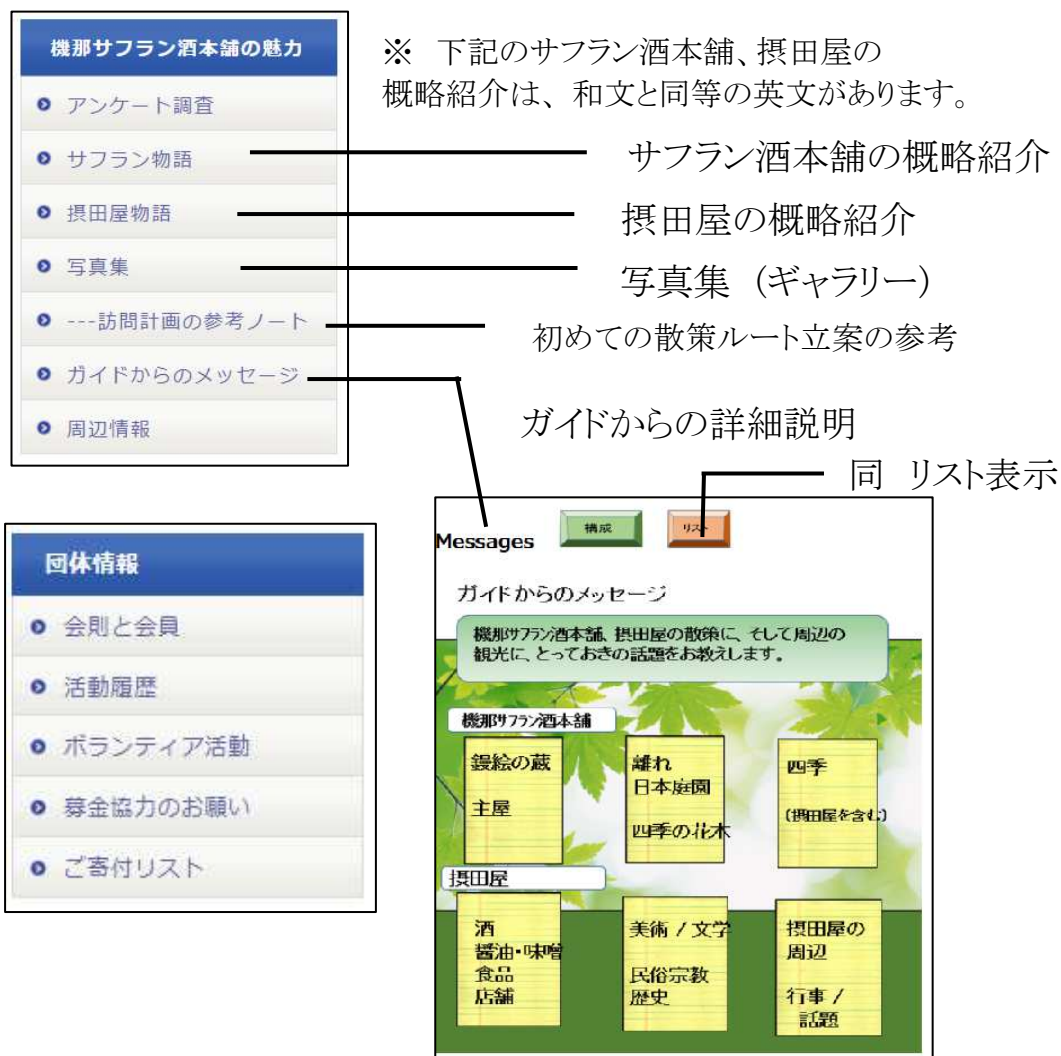
(2) トップメニュー 「「摂田屋ニュース」、「長岡近隣のイベント」、準備中です。いらっしゃる当日ゲストに、近くで開催の行事などをお知らせするものです。情報の取捨選択、必要情報のタイムリー且つ継続した収集方法と、課題は多いですが、いっしょったゲストが、例えば、摂田屋を訪問した後で、県立近代美術館の行事を知り、「こんなイベントがあったのを知っていたら、行きたかった。」などと残念に思われることが少しでも減るよう、工夫していきます。

(3) トップメニュー 「自由散策 と WiFi 」を選択すると

別途 5. WiFiコンテンツの表示のレベル構成」にて、詳細を示しますが、ここでは、ごく簡単に紹介します。

一番上に、自由散策で楽しんでもらいたいポイントを提供するため、アートフルサフラン、同摂田屋と題して、アートの視点からの見どころを提示しました。WiFi のところでは、WiFiコンテンツを中心に、摂田屋、機那サフラン酒本舗のほか、長岡市中心部の町なか観光について、散策時のルートに沿った情報の入口を準備しました。個々の立ち寄り先での詳細情報も当該画面から入手可能です。 詳細は、5章を参照ください。

3. 主屋部分、一階の「左サイドメニュー」の構成



・「サフラン物語」、「摂田屋物語」、「ギャラリー」

「サフラン物語」では、サフラン酒施設の概略を、機那サフラン酒本舗保存を願う市民の会、サフラン酒本舗の歴史、吉澤仁太郎の生涯、鏝絵蔵、衣装蔵の紹介とともに、説明しています。

「摂田屋物語」では、摂田屋、及び各店舗、観光スポットの歴史について説明しています。「摂田屋物語」にありますパンフレットは、摂田屋の観光案内施設でもあります「米蔵」(市営駐車場脇)ほか、摂田屋の醸造関連の商店店頭でも入手できます。

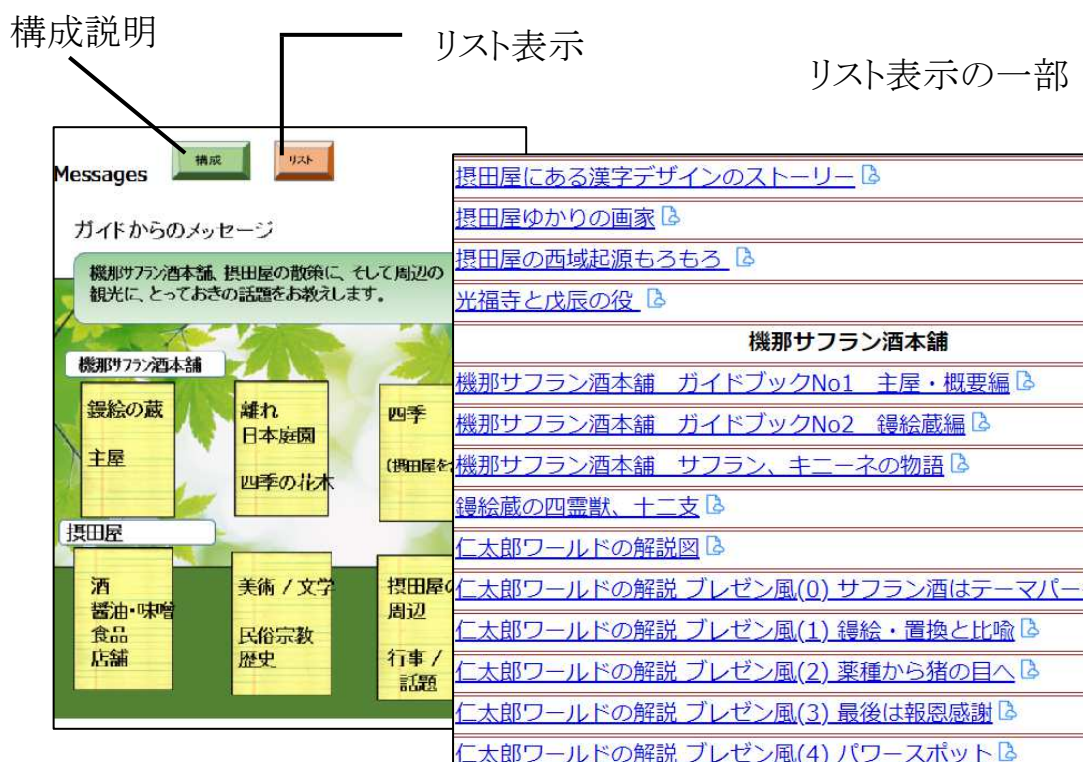
このように「サフラン物語」、「摂田屋物語」では、お伝えしたい基本情報を掲載していますので、実際に訪問される前に、ここだけでも事前にお読みいただくと、散策時に、さらにお楽しみが増すと思います。

「ギャラリー」は写真集です。公開エリア拡大に応じて改訂していきます。

4. 「左サイドメニュー」の「ガイドからのメッセージ」の詳細

実際にガイドさせていただく機会があっても、多くをお伝えすることは困難です。ここでは、摂田屋、機那サフラン酒本舗のみならず、長岡観光の全体についても、「ゲストに興味があれば、ぜひ、ご説明したい」内容について、まとめています。「リスト表示」ボタンで、全ファイルを表示します。

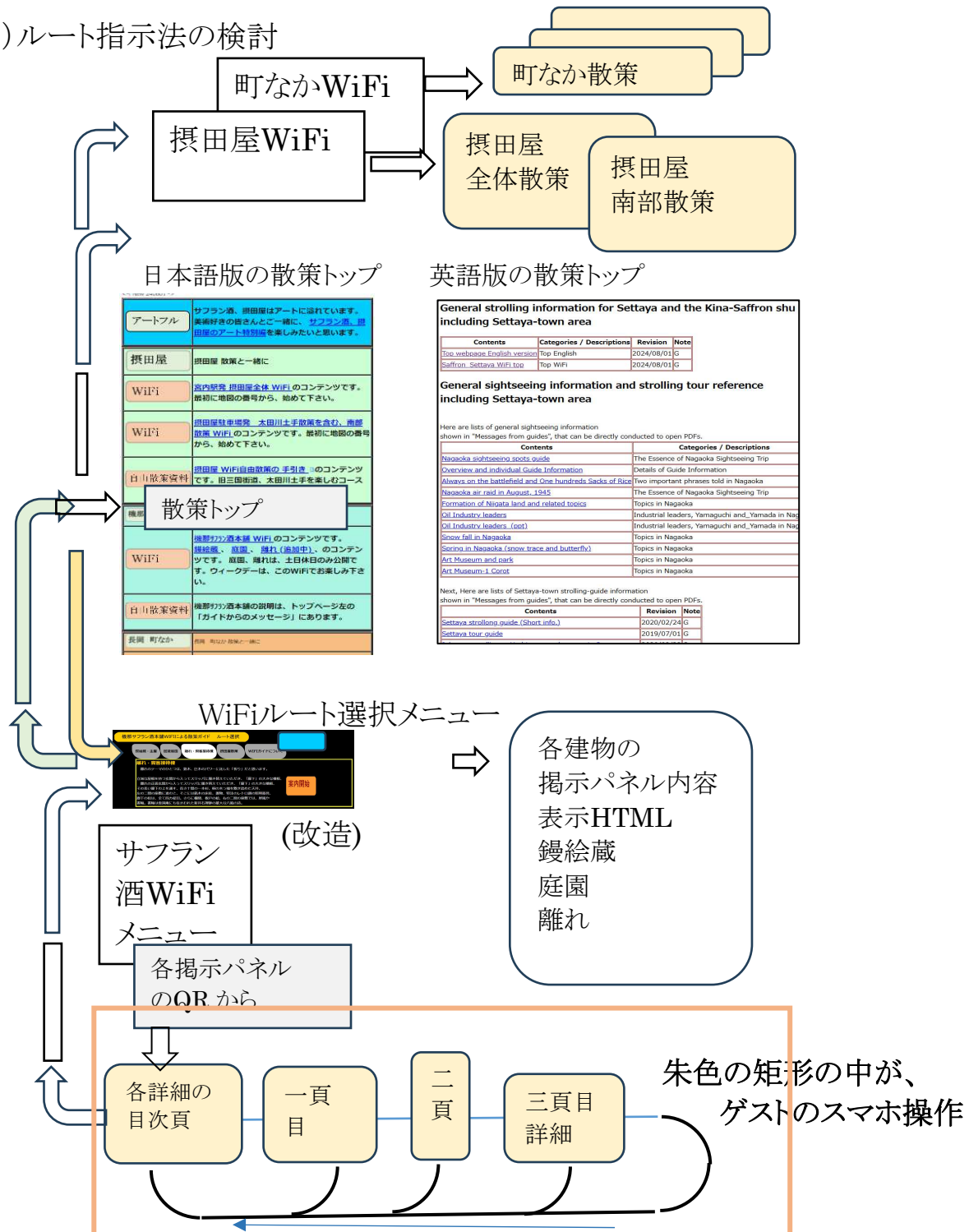
ひとつの事柄でも、複数の文書で述べていたり、異なる詳細度で説明していますので、「リスト表示」とともに、トップアイコンにあります「検索機能」も併用して、見たい情報にアクセスして下さい。



公知の事実、一般的に認められた内容だけでなく、ストーリー重視という観点から、私的な見方も含まれていますが、そのときには、できる限り「個人的感想」などと断り書きを付記しています。

もともと摂田屋をメインに長岡観光情報入手の「ワンストップ」サイトを目指し、「ガイドからのメッセージ」を中心に観光情報の追加を継続しています。2024年3月時点で、摂田屋、サフラン酒関連で1,500ページを越え、これを含めた長岡観光全体では、合計2,500ページ以上になりました。この情報量により、複数キーワードでグーグル検索すると、本サイトの文書が同時に数個、上位にランクされることも多くなりました。(これ以外に、WiFi型の短文の説明ファイルも100篇(ページ)以上、英語版も500ページを超えています。)ただ、文書が増えすぎて、わかりにくくなっていることも事実であります。更に改訂を進め、簡潔・詳細の両面で、見やすさを改善して参ります。

(3) ルート指示法の検討



日本語版サフラン酒WiFiトップは、以下の中で、鰻絵蔵、庭園、離れにリンク
http://kina-saffron.com/index_root_select.html

日本語版の散策トップは [index_wifi/wifi_7_top_index.html](http://kina-saffron.com/index_wifi/wifi_7_top_index.html)

英語版サフラン酒WiFiトップは、以下の中で、現在、鰻絵蔵のみにリンク
http://kina-saffron.com/index_root_select_english.html

英語版の散策トップは [index_wifi/wifi_10_top_index_english.html](http://kina-saffron.com/index_wifi/wifi_10_top_index_english.html)

|(4) サフラン酒WiFi の操作法について

上部に表示の各矢印で、前後移動、目次へ移動、詳細参照情報の表示を行ないます。行きつ戻りつを多用する時は楽と思います。



鰻絵蔵

使用法・目次プラス、10枚の画像の表示、スマホは指でタッチ、PCではマウスオーバーで、説明の文字を表示。

この「マウスオーバーで説明文表示」の方式は、画像を大きく表示できる利点があり、PCでは適切と思いますが、スマホでは内容説明の表示は不便と感じています。最適な手法を検討していきます。

衣装蔵、庭園、離れ座敷

図と説明文を1枚の画像にしたものを、直接表示しています。

衣装蔵は目次プラス、3枚。庭園、離れ座敷は目次プラス、6枚。

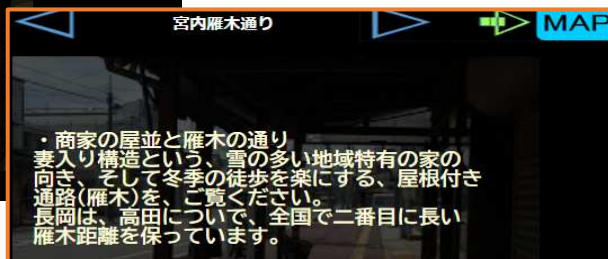
図が小さな表示になっており、スマホでは少し不満がありますが、「鰻絵蔵の方式」に比べて、操作しやすいと思っています。

参考1. 摂田屋散策WiFi資料

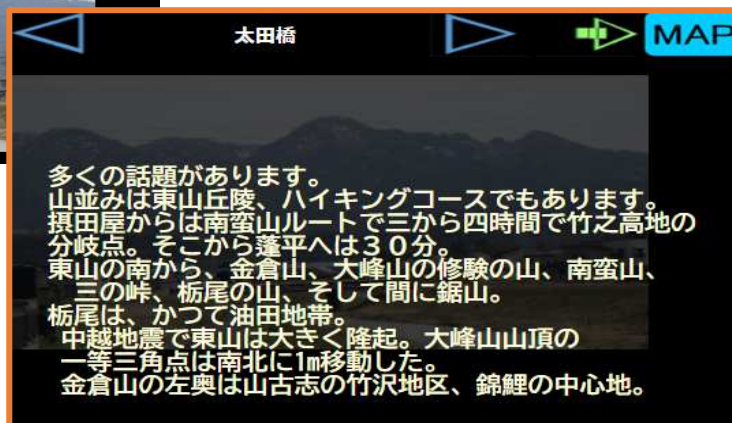
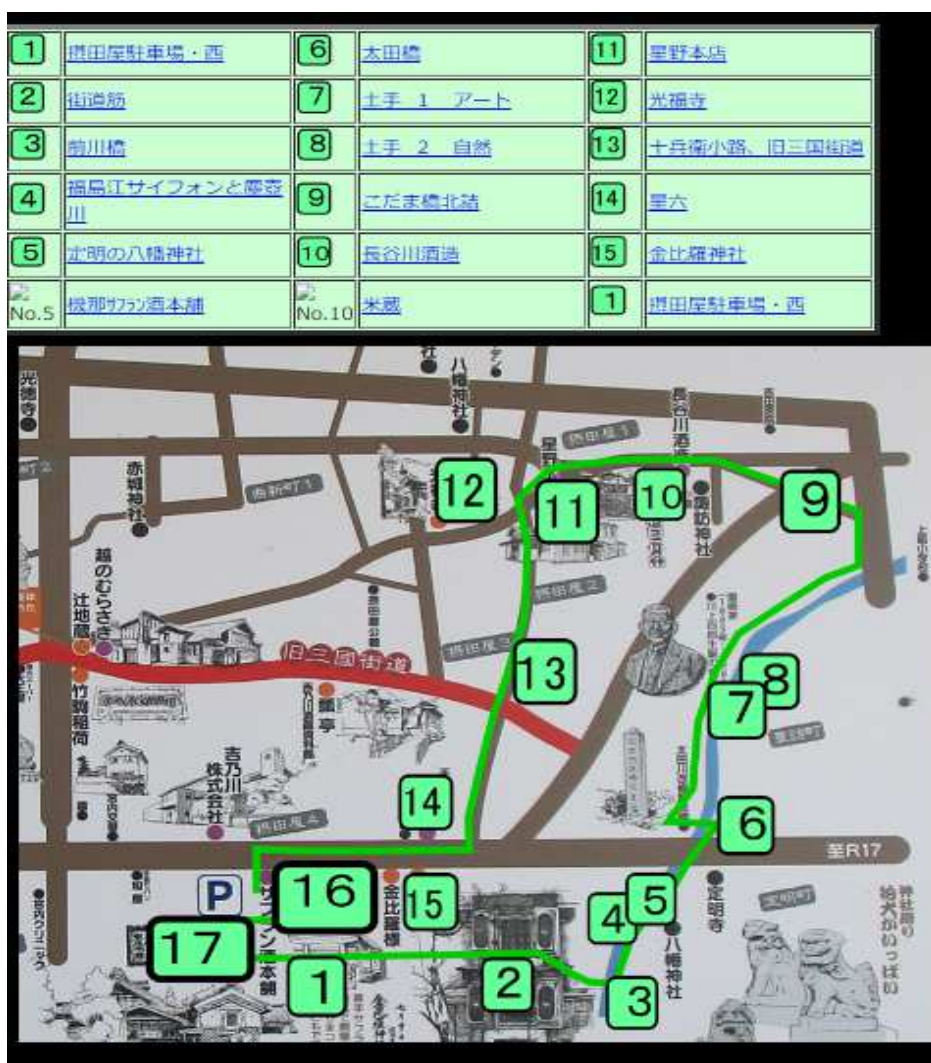
(1) 日本語版

摂田屋 散策WiFi、摂田屋南部 散策WiFi

まず、摂田屋散策WiFi。宮内駅をスタートし、摂田屋周回です。



摂田屋南部WiFi。摂田屋駐車場の西側をスタートし、太田川の土手を歩く、摂田屋の南の半分を周回するコースです。



参考2. アートフル・シリーズ

「アートフル・サフラン」、「アートフル・摂田屋」は、サフラン酒、そして摂田屋のアートのお話を結集し、ここだけの、特別なガイドを目指します。座学付きツアーガイドの、座学資料として整備していますが、ページ単位で読みやすくしており、WiFi資料としても活用してもらいたいと考えています。

1. アートフル・サフラン

[第1章 鍔絵の創作の根源は](#)

[第2章 サフラン酒の鍔絵に隠されたもの](#)

[第3章 薬師如来と宝珠](#)

[第4章 木彫と書](#)

[第5章 美は細部に宿る](#)

[第6章 鬼瓦と葡萄唐草文様](#)

[第7章 床の間の設え](#)

2. アートフル・摂田屋

[1.摂田屋の絵画、アート](#)

[2.近郊を含む摂田屋の木彫](#)

[3. 摂田屋の建築、土木](#)

[4.摂田屋の歴史](#)

更に、

アートフル・町なか_絵画の話題編、

アートフル・町なか_モニュメント編、

アートフル・近美_屋外庭園（県立近代美術館の周辺のアート鑑賞）

アートフル・近美_常設展示、

アートフル・長岡現代美術館（かつて長岡に存在した現代美術館）

アートフル・武石弘三郎（長岡出身の、日本彫塑界第一世代の大家）

など、長岡のアートをPRしていきます。

参考3. 英語版WiFi について

Saffron_Settaya_WiFi Top

機那サフラン酒造本舗保存を願う市民の会

HOME New visitors Saffron_Settaya_WiFi Saffron story Settaya story

"Saffron_Settaya_WiFi Top"を選択すると、

General strolling information for Settaya and the including Settaya-town area

Contents	Categories / Descriptions	Revision	Note
Top webpage English version	Top English	2024/08/01	G
Saffron Settaya WiFi top	Top WiFi	2024/08/01	G

General sightseeing information and strolling tour including Settaya-town area

Here are lists of general sightseeing information shown in "Messages from guides", that can be directly conducted to open PDFs.

Contents	Category
Nagaoka sightseeing spots guide	The Essence of Nagaoka
Overview and individual Guide Information	Details of Guide Information

Kotoe-gura, Main building

I think one of the themes contained in the Kotoe-gura and the main building is a wish for harvest in the town of Nagasaki.

Bear, Dragon, White Tiger, Vermilion Bird, and Black Turtle are the guardians of east, west, south, and north, respectively.

Chamomile flowers representing twelve months for grain growth. And a lot of figures of dragons represent takusan and good luck charms.

Point of the Kotoe-gura means prayer for domestic and regional safety (the house and settlement), domestic prosperity, and business prosperity.

Guide start

スマホでは、画面のタップ
PCでは、画面へのマウスオーバー
画像を暗くし、文章をその上に表示する

参考 鋳絵蔵の、マウスオーバー操作の例

～ スマホでは操作しづらく、変更を検討中

東面は、四方の守護神の四霊獣を表わすと見ています。

古代中国では、生き物を鱗、毛、羽、甲の四類に分類し、四つのそれぞれを敬活する長（王）が、応龍・麒麟・鳳凰・霊亀で、四霊獣とよばれます。また東の青龍、西の白虎、南の朱雀、北の玄武と方角の守護神としての四霊獣とよばれるグループもあります。

いろいろな見方ができますが、北面に白虎があることから、方角の守護神の四霊獣で、地域、そして当家の安泰を祈ったという考え方も可能と思います。

参考4. 掲載する観光情報の範囲、目標

(1) 掲載する観光情報の範囲

本サイトは、摂田屋、機那サフラン酒をメインに広域摂田屋、及び長岡の観光情報の「ワンストップ」情報提供を目指しています。案内用パンフや旅行冊子にありがちな「一言での説明解説」にとどまらず、もう少し詳しい説明を心掛けており、特に「ガイドからのメッセージ」では、実際に現地で見聞きして受けた感想も含め、地元ガイドならではの「見どころを逃さない説明」を目指しています。

摂田屋、機那サフラン酒、更に長岡の町なかは、歴史のみならず、アート・文学・花木や自然など、多様な観点と見どころが満載です。一度の観光だけでは見切れないものも多く、リピータの方にも興味をもってもらえる部分も少なくないと思っています。県外、県内、そして市内からの、各々のゲスト、更に海外からのゲストの皆様、本サイトの観光情報を活用し、何回でも訪問いただき、長岡散策をお楽しみいただけたらと思っています。

(2) 観光情報の目標

1章に示したように、本ウェブページは、二階建て構成になっています。今後は、旅行・散策当日に役立つ機能として、狭い範囲のルートの自由散策に使えるWiFiコンテンツ、広域のイベント情報を中心に、2階建て部分の充実を図っていきます。特に、摂田屋・サフラン酒本舗の観光散策においては、遊び、学び、趣味の深堀などの目的別の情報提供を目指したいと思っています。